

# 藤沼 康実

FUJINUMA, Yasumi



環境情報学研究科社会環境学領域主任  
教授

所属…環境学部 環境学科  
大学院 環境情報学研究科環境情報学専攻 (社会環境学領域)

<http://www.kankyo-u.ac.jp/~fujinuma/>

[fujinuma@kankyo-u.ac.jp](mailto:fujinuma@kankyo-u.ac.jp)

■主な担当科目 生態系と炭素収支, 植物と環境, 地球環境モニタリング

## 研究者略歴

1972 (昭和47) 年 3月	東京農工大学農学部卒業
1974 (昭和49) 年 3月	東京農工大学大学院農学研究科修士課程修了
1974 (昭和49) 年 4月	茨城県立農業大学校園芸部 技師
1976 (昭和51) 年 4月	国立公害研究所技術部 技官
1980 (昭和55) 年 7月	国立公害研究所技術部 植物専門官
1989 (平成 元) 年 1月	国立公害研究所生物環境部 主任研究員
1990 (平成 2) 年 7月	国立環境研究所生物圏環境部 主任研究員 (組織改組による)
1994 (平成 6) 年 4月	国立環境研究所地球環境研究センター 研究管理官
2006 (平成18) 年 4月	国立環境研究所地球環境研究センター 室長 (組織改組による)
2008 (平成20) 年 3月	同上 退職
2008 (平成20) 年 9月	鳥取環境大学研究・交流センター教授
2009 (平成21) 年 4月	鳥取環境大学環境マネジメント学科教授
2010 (平成22) 年 4月	鳥取環境大学大学院環境情報学研究科教授
2012 (平成24) 年 4月	鳥取環境大学環境学部環境学科教授、同大学院環境情報学研究科社会環境学領域主任

■取得学位 農学博士 (大阪府立大学)

■専門分野 環境植物学, 大気汚染と植物, 森林生態系の炭素収支, 地球環境モニタリング

■現在の研究テーマ  
・森林生態系の炭素収支にかかわる観測研究  
・農林植物の環境ストレス影響にかかわる研究

■所属学会 日本農業気象学会, 自然環境復元学会, 日本造園学会, 大気環境学会

## 研究等活動

### 【著書】

・「温室効果ガスのモニタリングと森林フラックスの測定：地球温暖化」(共著)、2003年、掌華房

### 【論文】

- ・「Change in CO<sub>2</sub> balance under a series of forestry activities in a cool-temperature mixed forest with dense undergrowth」(共著)、2009年、Global Change Biology.
- ・「高解像度デジタル航空写真とLiDARデータによるDTMを組み合わせたカラマツ林の現況推定」(共著)、2008年、日林誌.
- ・「Seasonal and interannual variations in carbon dioxide exchange of a temperate larch forest」(共著)、2007年、Agric. & Forest Meteorol..
- ・「Utility of spectral vegetation index for estimation of gross CO<sub>2</sub> flux under varied sky conditions」(共著)、2007年、Remote Sensing Environ..
- ・「Seasonal changes in the relationship between photochemical reflectance index and photosynthetic light use efficiency of Japanese larch needles」(共著)、2006年、Int. J. Remote Sens..
- ・「Diurnal variations and vertical gradients of biogenic volatile and semi-volatile organic compounds at the Tomakomai larch forest station in Japan」(共著)、2006年、Tellus.
- ・「地球環境モニタリング」、2006年、電気協会報.
- ・「地球に優しいオフィスビルとは」、2006年、RMJ.
- ・「Dynamic carbon dioxide exchange through snowpack by wind-driven mass transfer in a conifer-broadleaf mixed forest in northernmost Japan」(共著)、2005年、Global Biogeochemical Cycles.
- ・「Deforestation effects on the micrometeorology in a cool-temperate forest in northernmost Japan (共著)」、2005年、J. Agric. Meteorol..
- ・「レーザーキャナを用いたカラマツ群落の三次元構造の測定」(共著)、2005年、農業気象.
- ・「A multichannel automated chamber system for continuous measurement of forest soil CO<sub>2</sub> efflux」(共著)、2003年、Tree Physiology.
- ・「Net ecosystem CO<sub>2</sub> exchange over a larch forest in Hokkaido, Japan」(共著)、2004年、Atm. Environ..
- ・「In-situ comparison of four approaches to estimating soil CO<sub>2</sub> efflux in a northern larch (*Larix kaempferi* Sarg.) forest」(共著)、2004年、Agric. & Forest Meteorol..
- ・「CO<sub>2</sub> and water vapor exchange of a larch forest in northern Japan」(共著)、2003年、Tellus.
- ・「カラマツ針葉の光合成活性と分光反射指標の関係」(共著)、2003年、日本林学会誌.

### 【報告書】

- ・「長期生態系モニタリングの現状と課題－温暖化影響と生態系応答－」(編)、2008年、国立環境研究所CGERレポート.
- ・「家庭・業務部門の温暖化対策」(共編)、2008年、国立環境研究所CGERレポート
- ・「陸域生態系における二酸化炭素等のフラックス観測の実際」(共編)、2003年、国立環境研究所CGERレポート.